

山口線 JR 津和野駅
(津和野街並み観光交流センター)

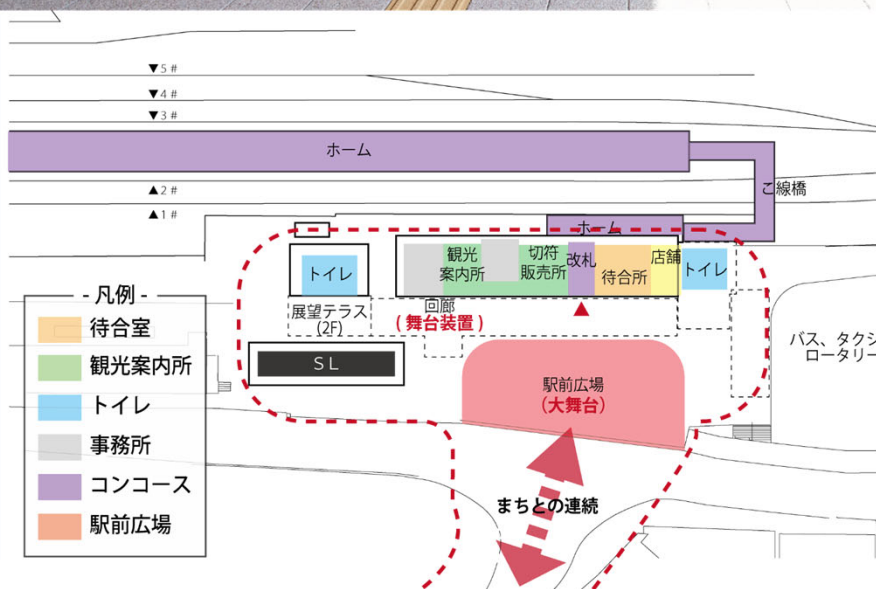


森鷗外の故郷 小京都・津和野
出会い、交流し、賑わいを創出し、
歴史・文化を発信する
「津和野大舞台」へ

コンセプト

津和野の歴史・文化を発信する
「津和野大舞台」

駅前広場をイベント等(国重要無形民俗文化財「鷺舞」等の民俗芸能や町のイベント)の際に、まちと連続して活用しやすいように整備することで、訪れる観光客に津和野の歴史・文化を発信する「大舞台」となることを意図した。また、駅前広場の延長である回廊が舞台装置として機能することで、訪れる観光客が新たな出会い、交流し、賑わいを創出する駅を目指した。



外観デザイン



▲駅前広場に面する回廊に県産の杉と石州瓦を使用することでレトロな街並みと連続的な景観を形成した。

大自然と引き立て合う赤色の瓦は、津和野らしい街並みを形成する「石州瓦」



内観デザイン

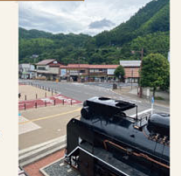
▲鷺舞天井：天井の吸音材は「鷺舞(さぎまい)」を模したデザインとし、まるで津和野の文化が観光客を迎え入れるような演出とした。

切符販売所



切符販売を津和野町に委託している。

SL



展望テラス
SL山口号を見送るための展望テラス。

駅ピアノ
待合室のピアノは自由に弾ける。